

# 隠れた名曲から辿る音楽史

Chapter

1

ピアノ科ベーシックコース主教材『ピアノ・レパートリー 1・2』で取り上げている作曲家の作品や生涯、当時の時代背景などをとおして、古今東西の音楽の歴史を紐解いていきます。



『ピアノ・レパートリー 1』P.4

## メヌエット ～「組曲 ト長調」より～

作曲：H. パーセル

『メヌエット』とは、ワルツやガヴォットと同じヨーロッパの舞曲の1つ。4分の3拍子のゆったりとした優雅な曲調で、フランスの宮廷からヨーロッパ全土に広がりました。バロック時代までは独立した曲として作られていましたが、その後、組曲や交響曲の一部に組み込まれていきます。

パーセルの『メヌエット～「組曲 ト長調」より～』は、彼の生きた古いイギリスを思わせるような和声と、ハープシコードやスピネット（ピアノの前身となった鍵盤楽器）の音色を活かすための装飾音が特徴的な作品です。

## ヘンリー・パーセル

(1659年頃-1695年)

17世紀バロック時代に活躍した、イギリスの最も重要な国民的音楽家の1人。

幼少期より少年聖歌隊の一員として音楽の指導を受け、10代半ばでウェストミンスター寺院のオルガン調律師に、18歳の若さで同寺院のオルガニストに就任しました。その後も王室の音楽関連の要職を歴任し、自国の音楽とフランスやイタリアの要素を取り入れた独自の音楽を作り出し高い名声を得ます。36年という短い生涯の中で、当時のヨーロッパの楽曲形式のほとんどを駆使して、オペラや器楽曲、声楽曲など400曲以上の作品を残しました。



### 代表作

オペラ『ディドとエネアス（ダイドーとイニーアス）』  
劇付随音楽『妖精の女王』／劇付随音楽『アーサー王』  
劇付随音楽『アブデラザール、またはムーア人の復讐』  
『ハープシコードまたはスピネットのためのレッスン選集』

### パーセルくんに聞く

## バロック時代のイギリス音楽 ～オペラ編～



1600年頃から、バッハが死を迎える1750年頃までの約150年間のことを、バロック時代と呼んでいるよ。この時代の大きな特徴の1つと言えば、『オペラ（劇音楽）』の誕生だね。イタリアのフィレンツェという都市で生まれた『オペラ』は、瞬く間にヨーロッパ各国に広まり、さまざまな音楽家によって作曲・上演されるようになったんだ！

ボクの暮らすイギリス（当時はイングランド）でも、バロック以前のルネサンスの時代に、パントマイム（大衆的な笑劇）やマスク（宮廷仮面劇）が流行したり、『ロミオとジュリエット』などで有名な劇作家ウィリアム・シェイクスピアの演劇作品に楽器の演奏を合わせて上演するなどしていたんだけど、そこにイタリアから伝わったオペラの要素が取り入れられて、イギリスのオペラの土台が出来上がっていったよ。



1640年代の革命によって劇場が封鎖されたり、宮廷音楽家が職を失った時期もあったけれど、やがて再び政治体制が変わると劇場も再開し、演劇やオペラの人気も再燃。ボクも音楽家として活躍するようになったんだ。1689年に初演を迎えたオペラ『ディドとエネアス』は、バロック・オペラの最高傑作の1つとも言われているよ！ けれどもボクの死後、残念ながら英語詞のオペラは急速に衰退していってしまう。その後のイギリスのオペラ界では、ドイツ出身のヘンデルなどの外国人音楽家が活躍し、オペラはイタリア語だけで上演されるようになっていくんだ。

1700年代に入ると、そんなイタリア・オペラに対抗するように、バラッド・オペラ（英語のセリフによる風刺的なオペラ）が登場し、人気を集めたよ。ちなみに、このバラッド・オペラの風刺的な部分は、なんと20世紀のミュージカルにまで影響を与えることになるんだ。



ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル  
(1685年-1759年)

## ピアノ・レパートリー 1・2 ～時代様式、スタイルを学ぶ～

「ピアノ・スケッチ」を修了程度のお子さまから大人の初心者の方までを対象に、著名作曲家の作品を中心として、四期（バロック、古典、ロマン、近現代）それぞれの時代様式の特徴がよく表われている楽曲を集めたテキストです。



### ピアノ・レパートリー 1

■ 定価：1,000円＋税  
■ 品番：T31-114  
■ 対応級：  
ピアノ科ベーシックコース  
5～2級  
■ 収録曲：全15曲



### ピアノ・レパートリー 2

■ 定価：1,000円＋税  
■ 品番：T31-115  
■ 対応級：  
ピアノ科ベーシックコース  
3～2級  
■ 収録曲：全12曲

対応SMFミュージックデータ [1巻：6曲セット／2巻：4曲セット] 定価：各800円＋税  
『ローランド ネットワーク サービス』会員専用ページにてダウンロード購入いただけます。